

理事
監事
団体会長

殿

東京都剣道連盟
会長 千葉胤道
(公印省略)

第58回 東京都剣道選手権大会開催について

標記について、下記要項により開催しますのでご案内致します。

記

- 日時 令和元年9月7日(土) 午前8時開門 午前9時開会
- 場所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
◇ 東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分
- 主催 東京都剣道連盟
- 後援 東京都(申請中)
- 試合方法 参加選手を予め抽選によって組合せ、トーナメント法により試合を行い、優勝・二位・三位(2名)を決定する。
- 試合および審判規則 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
(2) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は区切らずに行う。
- 竹刀計量 (1) 竹刀の計量は必ず受けること。(原則として午前8時から8時45分まで、東京武道館1F中央ホールにて行う)
(2) 竹刀の重さ、長さ、太さは次のとおりとする。

長さ		重さ	太さ	
120センチメートル以下	男性	510グラム以上	先端部最小直径	26ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	21ミリメートル以上

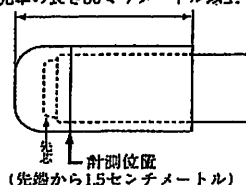
ただし、二刀の場合は、

大刀 114センチメートル以下	男性	440グラム以上	先端部最小直径	25ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	20ミリメートル以上
小刀 62センチメートル以下	男性	280~300グラム	先端部最小直径	24ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

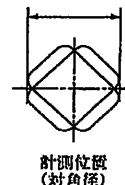
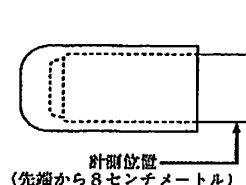
付 剣道試合・審判運営要領

<竹刀の先葦長、先端部最小直径値の計測方法>

先葦の長さ50ミリメートル以上。



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



- 参加資格 (1) 東京都剣道連盟の会員であること。
 (2) 全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
 (3) 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。
 (年齢計算は、令和元年11月2日を基準とし、平成11年11月2日以前に生まれた者)
 (4) 他道府県の予選会に参加する者は出場することができない。違反した者は出場を取り消す。

推薦者数 参加人員割当は下記の通りとし、全日本剣道選手権大会出場候補として、また貴団体の代表として相応しい人を別紙申込書により推薦して下さい。

会員数	400名以下	8名以内
〃	401～1000	12名
〃	1001～3000	16名
〃	3001～4000	24名
〃	4001名以上	28名

申込期日 8月7日(水) 蕨川/印 7/30(火)

申込場所 東京都剣道連盟事務局

組合せ 東京都剣道連盟で担当委員立合いのもとに抽選する。

参加料 1名1280円(参加料1080円・保険料200円)を申込書と同時に納入する。
 なお、申込後出場を取止めた場合、参加料の払い戻しはしない。 蕨川 1.500円

表彰 優勝・二位・三位(2名)を表彰する。

全日本選手権大会出場者 本大会の優勝者・二位・三位(2名)の計4名を東京都代表として派遣する。なお、準々決勝敗者による補員決定戦の勝者を順位により補員とする。
 但し、全日本選手権出場者は、平成31年4月30日以前から大会当日まで引き続き東京都剣道連盟の登録会員であること。

個人情報保護法への対応 申込書に記述される個人情報(所属団体名、称号・段位、漢字氏名、年齢、住所、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する全国大会ならび本大会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。(以上を申込者に周知して下さい。)

- その他 ①本大会に参加する選手は、必ず所属団体名と姓を記入の名札をつける。
 ②主催者は、大会中の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。
 ③会場付近は車の駐車禁止地区になっておりますので、予めご留意下さい。

足	立
	山
	川

